

漢字ドリル

漢検 4 級

第7巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

週道遠里野長

練習してから、問題に挑戦

本文 51ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

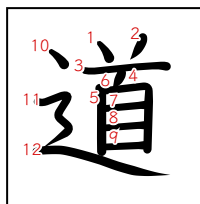


4きゅう 7かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



道



訓

みち

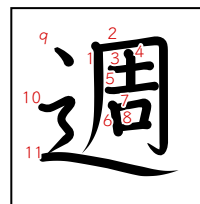
音

ドウ

・水道 すいどう
・道路 どうろ
・道 みち

部首 しんにょう
道 12画

週



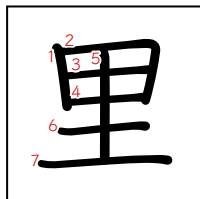
音

シユウ

・週間 しゅうかん
・来週 らいしゅう
・今週 こんしゅう

部首 しんにょう
週 11画

里



訓

さと

音

リ

・古里 ふるさと
・千里 せんり
・里 さと

部首 さと
里 7画

遠



訓

とお(い)

音

エン

・遠回り とおまわり
・遠足 えんそく
・遠い とおい

部首 しんにょう
遠 13画





4きゅう 7かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



長

長		
訓	音	
なが	チヨウ	
(い)		
・社長 しゃちょう	・校長 こうちょう	・長い ながい
部首	ながい	8画
長		

野

野		
訓	音	
の	ヤ	
・野菜 やさい	・野球 やきゅう	・野原 のほら
部首	さとへん	11画
野		

十

十		
訓	音	
と	ジ	
とお	ジュウ	
・十人 じゅうにん	・十月 じゅうがつ	・十日 とおか
部首	じゅう	2画
十		

一

一		
訓	音	
ひと	イチ	
(こ)	ツチ	
・一月 いちがつ	・一年 いちねん	・ひとつ ひとつ
部首	いち	1画
一		





4きゅう 7かん たんい1 A

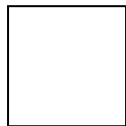
なまえ



/ 14

5

花を見に



とお

回

まわ

り

して帰る

4

夏休みまであと一



しゅう

間

かん

だ

3

子犬と



の

原

はら

をかけ回る

2



えん

足

そく

のおやつを買いに行く

1

今

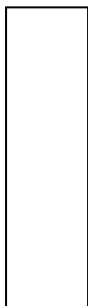
こん



しゅう

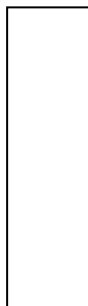
の給食当番はぼくだ

10

外国からの荷物が
十日でとどいた

9

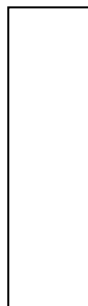
この川は日本で一番長い



8

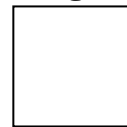
秋になると
里の祭りでおみこしが出る

7

知らない人に
道を聞かれる

6

公園で兄と



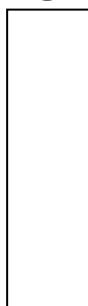
や

球

きゅう

をして遊ぶ

14

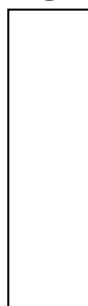
名前を
五十音のじゅんにならべる

13

図工の絵を
校長にほめられた

12

千里の道も一歩から



11

信号を見て
道路をわたる



4きゅう 7かん たんい1 A-2

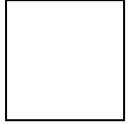
なまえ



/ 14

5

畑の



菜

でサラダを作る

4

先



の遠足で山に登った

3

来



はキャンプに行く

2

お正月のある



月は寒い

1

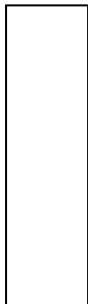
小学校に入って



年はたつ

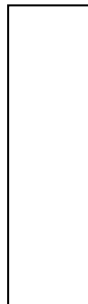
10

この坂を上るのが駅への近道だ



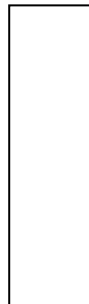
9

外の水道で手をあらう



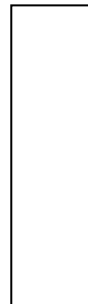
8

エレベーターには十人までの乗れる



7

遠足は来月の二十日だ



6

ぼくは試合で

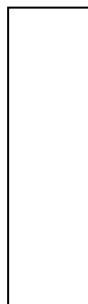
外



をまかされた

14

父はサッカークラブの会長をしている



13

今年の春に新しい校長が来た



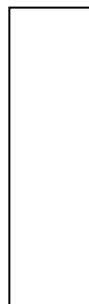
12

山里の小川でメダカをすくう



11

古里の友達から手紙がとどく





4きゅう 7かん たんい1 B

なまえ

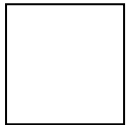


/ 16

6

歯みぎの間は

水



を止める

5

おにごっこに



人

があつまった

4



月

に運動会がある

3

図工の絵を

校



にほめられた

2

祖父の

古



は雪国だ

1

信号を見て

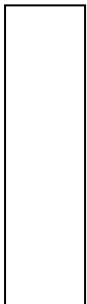


路

をわたる

12

おやつのクッキーを一つずつくばる



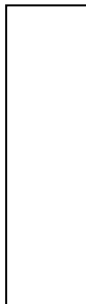
11

弟と野原で四つ葉のクローバーをさがす



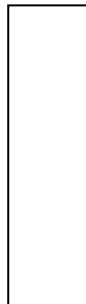
10

おばあちゃんの家はここから遠い



9

今週から新しい先生が来る



8

おじさんはケーキ屋の

社



だ

7

雪がとけて

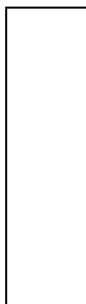
山



に春が来る

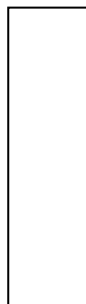
16

音楽会は来週の土曜日だ



15

カレンダーをめくると六月一日だった



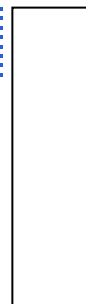
14

公園で兄と野球をして遊ぶ



13

遠足のおやつを買いに行く





4きゅう 7かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



間

訓	音
ま	あい
	だ
・	・
人間	時間
・	・
	間
部首	12画
間	もんがまえ

門

訓	音
か	もん
ど	
・	・
校門	門出
・	・
	門
部首	8画
門	もん

雲

訓	音
く	ウン
も	
・	・
雨雲	雲海
・	・
	雲
部首	12画
雲	あめかんむり

雪

訓	音
ゆ	セツ
き	
・	・
初雪	新雪
・	・
	雪
部首	11画
雪	あめかんむり



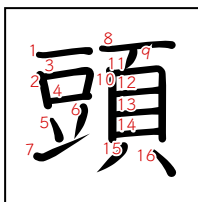


4きゅう 7かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



頭



訓

音

かしら
あたま
ズ
トウ・頭上
ずじょう
・教頭
きょうとう
・頭
あたま

部首

頭

おおが
い16
画

電

電

音

デン

・電話
でんわ
・電車
でんしゃ
・電気
でんき

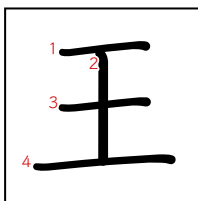
部首

電

あめかんむり

13
画

王



音

オウ

・王女
おうじょ
・王子
おうじ
・王
おう

部首

王

おう

4
画

年

年

訓

とし

音

ネン

・来年
らいねん
・学年
がくねん
・年
とし

部首

年

かん

6
画



4きゅう 7かん たんい2 よみのれんしゅう
2

なまえ



門	門	頭	頭	間	間												
	<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>かど</td><td>モン</td></tr></tbody></table>	訓	音	かど	モン		<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>かしら</td><td>あたま ズ トウ</td></tr></tbody></table>	訓	音	かしら	あたま ズ トウ		<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>ま</td><td>あいだ ケン カン</td></tr></tbody></table>	訓	音	ま	あいだ ケン カン
訓	音																
かど	モン																
訓	音																
かしら	あたま ズ トウ																
訓	音																
ま	あいだ ケン カン																
	<table border="1"><thead><tr><th>部首</th></tr></thead><tbody><tr><td>校門 門出 門</td></tr></tbody></table>	部首	校門 門出 門		<table border="1"><thead><tr><th>部首</th></tr></thead><tbody><tr><td>先頭 教頭 目頭</td></tr></tbody></table>	部首	先頭 教頭 目頭		<table border="1"><thead><tr><th>部首</th></tr></thead><tbody><tr><td>人間 時間 間近</td></tr></tbody></table>	部首	人間 時間 間近						
部首																	
校門 門出 門																	
部首																	
先頭 教頭 目頭																	
部首																	
人間 時間 間近																	

部首
門
もん
8画

部首
頭
おおか
16画

部首
間
もんが
12画





4きゅう 7かん たんい2 A

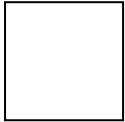
なまえ



/ 16

6

はじめて一人で



てん

車

にのる

5

冬が長い



ゆき

国

でくらす

4

おじさんは魚料理が



専

だ

3

部屋を出るときは



気

をけす

2

今年は十一月に



初

が降った

1

朝は先生が



校

の前に立つ

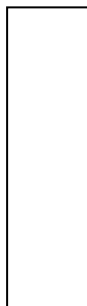
12

サルは人間によく似ている



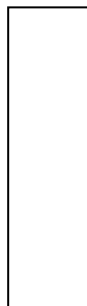
11

テストでは時間がいっぱい



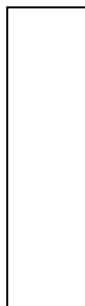
10

ライオンは動物の王とよばれる



9

シャンプーをあわ立てて頭をあらう



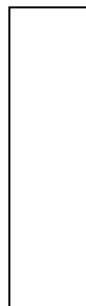
8

空を見上げると雲が風に流されていく



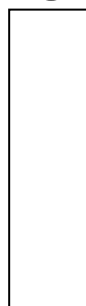
7

木と木の間にハンモックをつるす



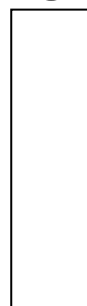
16

おじいちゃんとのしうぎで王手をかけた



15

大きな木の枝が頭上に広がる



14

校長の代わりに教頭が来る



13

山頂から雲海を見下ろす





4きゅう 7かん たんい2 A-2

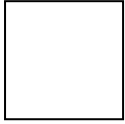
なまえ



/ 17

6

ころがすと



ゆき

玉

だま

が大きくなる

5

新

しん



せつ

が朝日にかがやく

4

兄の高校はサッカーの

名

めい



もん

だ

3

運動会の日は

正

せい



もん

から入る

2

来

らい



ねん

は海に行きたい

1

ぼくと姉は

学

がく



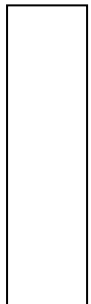
ねん

が二つちがう

12

女王

がお城の窓から手をふる



11

王子

がガラスのくつを見つけた



10

疲れたら
目頭

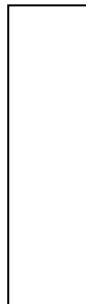
を軽く押す



9

ゴールが
間近

に見えてきた



8

ラジコンに



てん

池

ち

を二本入れる

7

友達の家



てん

話

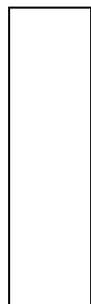
わ

をかける

17

ラーメン屋の行列の
先頭

にならぶ



16

朝早く山に登ると
雲海

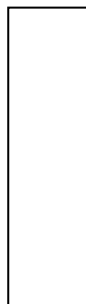
が見えた



15

たちまち空が
雨雲

でまっくらになった



14

ロボットが
人間

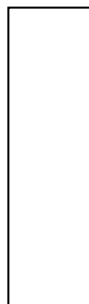
のように話す



13

ゲームするのは一日一
時間

までと決めている





4きゅう 7かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

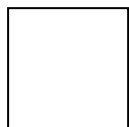
サルは

人



によく似ている

5



女

がきれいなドレスを着る

4

お城に



子

がすんでいる

3

校長の代わりに

教



が来る

2

西の空から

雨



が近づく

1

テストでは

時



が足りなかった

12

暗くなったので電気をつける



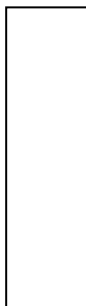
11

夜のうちに雪がメートルもつまった



10

友達の家の前で待ち合わせる



9

リレーで兄が

先



を走る

8

山頂から

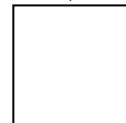


海

を見下ろす

7

ゴールが

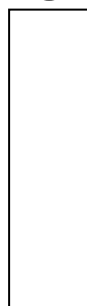


近

に見えてきた

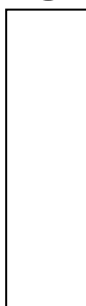
17

線路の上を電車が走っていく



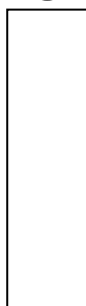
16

学年ごとにらんで写真をとる



15

新雪が朝日にかがやく



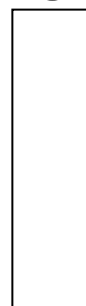
14

新婚の二人の門出を祝う



13

お正月に新しい年をむかえる





4きゅう 7かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



風

風

訓

音

か
ぜか
ぜフ
ウ・
強
風
きょうふう・
台
風
たいふう・
風
かぜ

部 首

風

か
ぜ9
画

顔

顔

訓

音

か
おガ
ン・
朝
顔
あさがお・
顔
色
かおいろ・
顔
かお

部 首

顔

お
おが
い18
画

首

首

訓

音

く
びシ
ュ・
手
首
てくび・
首
都
しゅと・
首
くび

部 首

首

く
び9
画

食

食

訓

音

た
(べ
る)く
(う)シ
ョ
ク・
食
う
くう・
食
事
しょくじ・
食
べ
る
たべ

部 首

食

し
ょく9
画



4きゅう 7かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



高		馬	
	訓 音 たか たか たか コウ (める) (まる) (い)		訓 音 ま うま バ
	・高台 たかだい ・高原 こうげん ・高い たかい		・竹馬 たけうま ・馬車 ばしゃ ・馬 うま
	部首 高 たかい 10画		部首 馬 うま 10画

兄		貝	
	訓 音 あに ケイ キョウ		訓 かい
	・兄弟子 あにてし ・兄弟 きょうだい ・兄 あに		・巻貝 まきがい ・赤貝 あかがい ・貝 かい
	部首 兄 ひとあし 5画		部首 貝 かい 7画



4きゅう 7かん たんい3 よみのれんしゅう
2

なまえ



風

風

訓

音

かぜ かぜ フウ
ざ ぜ ウ

・強風
・台風
・風

顔

顔

訓

音

かお ガン
お ン

・朝顔
・顔色
・顔

高

高

訓

音

たか たか たか コウ
か か か い
(める) (まる) (い)

・高原
・高め
・高まる

部首

風

かぜ

9
画

部首

顔

おお
かい

18
画

部首

高

たか
い

10
画





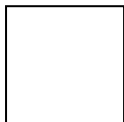
4きゅう 7かん たんい3 A

なまえ



/ 17

6

友達^{だち}の横^{よこ}

を絵にかく

5

アサリは

二^に枚^{まい}

だ

4

すしの

赤^{あか}

はこりこりしている

3

おひめ様^{さま}が車^{しゃ}

に乗る

2

おばあちゃんの家で

事^じ

をする

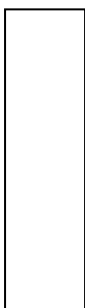
1

先生はみんなの

色^{いろ}

を見て回る

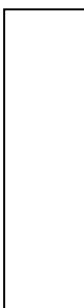
12

兄^{あに}は中学校でサッカー部^ぶに入っている

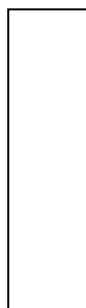
11

富士山^{ふじ}は日本一高い山^{さん}だ

10

マフラーを首^{くび}に巻^まく

9

まどを開^あけるとすすしい風^{ふう}が入^いってきた

8

公園で

竹^{たけ}の練習^{れんしゅう}をする

7

今日の

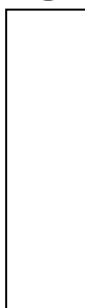
給^{きゅう}

はカレーだ

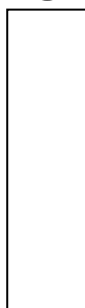
17

いとこのお兄^{あに}さんと虫^{むし}取りに行く

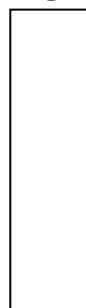
16

町が見わたせる高台^{こうだい}に立つ

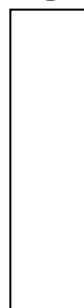
15

すすしい高原^{こうげん}でキャンプする

14

旅行^{りょ}で首都^{しゅ}の町を歩く

13

テレビで台風^{たいふう}の進む道^{みち}を見る



4きゅう 7かん たんい3 A-2

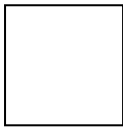
なまえ



/ 17

6

母がいそがしい日は

外^{がい}

する

5

父は



しよく

後^ご

にコーヒーを飲む

4

友達に

笑^え

がお

であいさつする

3

ベランダで

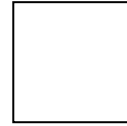
朝^{あさ}

がお

のつるがのびる

2

ホタテの



かい

柱^{ばしら}

をバターで焼く

1

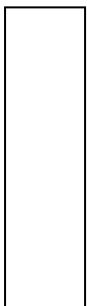
すなはまで

巻^{まき}

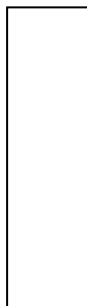
がい

をひろう

12

毎朝 兄^{あに} といっしょに学校へ行く

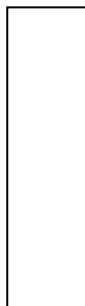
11

ぼくたちは三人 兄^{あに} 弟^{あに} だ

10

高^{たか}め^める

9

高^{たか}ま^まる

8

神社^{じん}にかけられた絵^え

ま

を読む

7

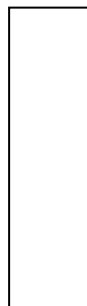
お母さんのそばで

子^こ

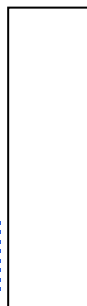
うま

がねる

17

バスにゆられて 高^{たか}原^{はら}のホテルに着いた

16

水たまりに入って 足^{あし}首^{くび}までぬれた

15

テニスをしたら 手^て首^{くび}が痛^{いた}くなった

14

帰り道に 強^{つよ}風^{ふう}でかさがこわれた

13

夏から秋にかけて 台^{たい}風^{ふう}がよく来る



4きゅう 7かん たんい3 B

なまえ



/ 17

6

海^{うみ}沿^よいの橋^{はし}は強^{きょう}で通^とれない

5

道^{みち}場^ばで

あに

弟^{てい}子^しに教^{おし}わる

4



きょう

弟^{だい}でおもちゃを分^わけ合^あう

3

すずしい



こう

原^{げん}

でキャンプする

2

うて時^{とき}計^{けい}を手^て

くび

にはめる

1

テレビで

台^{たい}

ふう

の進^{すす}む道^{みち}を見る

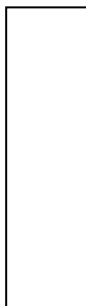
12

しおひがりて 貝^{かい}をたくさんとする

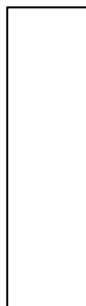
11

北海道^{ほくかいどう}で 馬^{うま}に乗^のってみた

10

お昼^{ひる}に公園^{こうえん}で おにぎり^{おにぎり}を 食^くべる

9

外^{そと}から帰^{かえ}ったら手^てと 顔^{かお}をあらう

8

海^{うみ}で泳^{およ}いで最^{さい}

こう

の気^き分^{ぶん}だ

7

体^{いく}育^くの前^{まえ}に足^{あし}

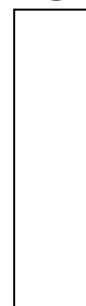
くび

を回^{まわ}す

17

夏^{なつ}休^{やすみ}みの宿^{しゅく}題^{だい}で 朝^{あさ}顔^{がん}の観^{かん}察^{さつ}をする

16

貝^{かい}がらを耳^{みみ}に当^あてると波^{なみ}の音^{おと}がする

15

おひめ様^{さま}が 馬^{うま}車^{くるま}に乗^のる

14

食^くう

13

おばあちゃんの家^{いえ}で 食^く事^じをする



4きゅう 7かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

おひめ様さまが車しゃ
に乗る

7

先生はみんなの

色いろ
を見て回る

6

部屋へやを出るときは気き
を消す

5

今年は十一月に

初はつ
が降ふった

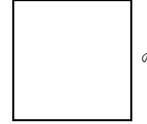
4

朝は先生が

校こう
の前に立つ

3

子犬と

原はら
をかけ回る

2

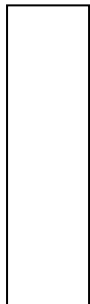
足そく
のおやつを買いに行く

1

今こん

の給食当番はぼくだ

16

まどを開あけるとすずしい
風ふうが入ってきた

15

シャンプーをあわ立てて
頭あたまをあらう

14

空を見上げると雲うみが風に流ながされていく

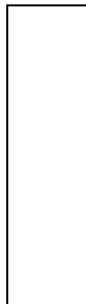
13

木と木の間にハンモックをつるす



12

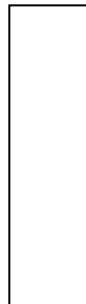
この川は日本で一番長い



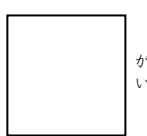
11

秋になると里さとの祭りでおみこしが出る

10

知らない人に道みちを聞かれる

9

すしの赤あか

はこりこりしている

24

王子おうじがガラスのくつを見つけた

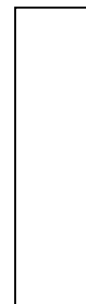
23

エレベーターには十じゅう人まで乗れる

22

いとこのお兄にいさんと虫取りに行く

21

兄にいは中学校でサッカー部に入っている

20

ライオンは動物の王おうとよばれる

19

外国からの荷物が十日でとどいた



18

富士山は日本一高い山だ



17

マフラーを首くびに巻く



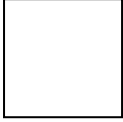
4きゅう 7かん ふりかえり3 A-2

なまえ



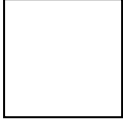
/ 24

8

先^{せん}

の遠足で山に登った

7

来^{らい}

はキャンプに行く

6

ホタテの

柱^{ばしら}
をバターで焼く

5

すなはまで

巻^{まき}

をひろう

4

お正月のある

月^{がつ}
は寒い

3

ぼくと姉は

学^{がく}

が二つちがう

2

小学校に入って



がたつ

1

おばあちゃんの家で

事^じ
をする

16

名前を五十音のじゅんにならべる



15

遠足は来月の二十日だ



14

毎朝兄といっしょに学校へ行く



13

ぼくたちは三人兄弟だ



12

おじさんは魚料理が

専^{せん}

だ

11

運動会の日

正^{せい}

から入る

10

畑の

菜^{さい}

でサラダを作る

9

公園で兄と

球^{きゅう}

をして遊ぶ

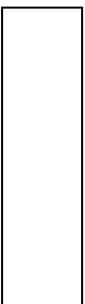
24

ものさしてえんぴつの長さをはかる



23

父はサッカークラブの会長をしている



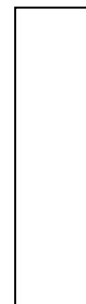
22

山里の小川でメダカをすくう

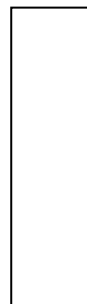


21

古里の友達から手紙がとどく



この坂を上るのが駅への近道だ



20

外の水道で手をあらう



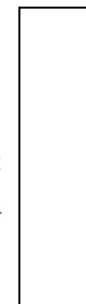
19

おじいちゃんとのしうぎで王手をかけた



18

女王がお城の窓から手をふる



17





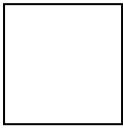
4きゅう 7かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8



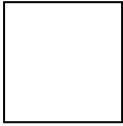
じゅう

月

に運動会がある

7

すずしい



こう

原

でキャンプする

6

うで時計を

手



くび

にはめる

5

テレビで

台



ふう

の進む道を見る

4

西の空から

雨



ぐも

が近づく

3

テストでは

時



かん

が足りなかった

2

図工の絵を

校



ちよう

にほめられた

1

祖父の古



さと

は雪国だ

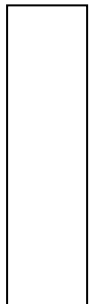
16



夜のうちに雪が一メートルもつめた

15

友達の家の前で待ち合わせる



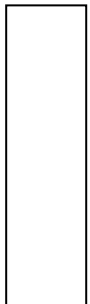
14

弟と野原で四つ葉のクローバーをさがす



13

おばあちゃんの家はここから遠い



12

今週から新しい先生が来る



11

道場で



あに

弟子

に教わる

10



きよう

弟

でおもちゃを分け合う

9

お城に

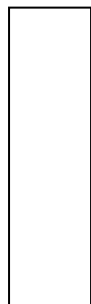


おう

子

がすんでいる

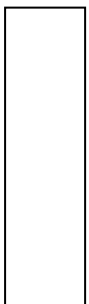
24



入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

23

しおひがりて貝をたくさんとる



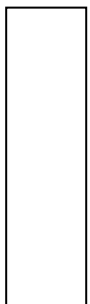
22

お正月に新しい年をむかえる



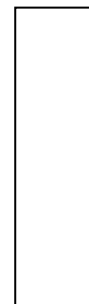
21

おやつクッキーを一つずつくばる



20

北海道で馬に乗ってみた



19

お昼に公園でおいぎりを食べる



18

外から帰ったら手と顔をあらう



17

暗くなったので電気をつける





4きゅう 7かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

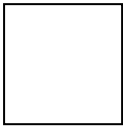
8

女



が馬車で町を通る

7



女

がきれいなドレスを着る

6

両手のゆびは



本

ある

5

おにごっこに



人

があつまった

4

義



は高校で数学を教えている

3

正月に

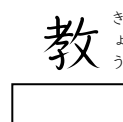


弟

が集まる

2

校長の代わりに



教

が来る

1

信号を見て



路

をわたる

16

岩のすきまに貝がくっついている



15

貝がらを耳に当てると波の音がする



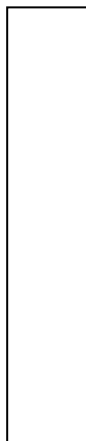
14

学年ごとにらんで写真をとる



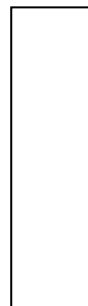
13

雨がふって一日中外で遊べない



12

カレンダーをめくると六月一日だった



11

子犬の



親

をさがす

10

雪がとけて



山

に春が来る

9

歯みがきの間は



水

を止める

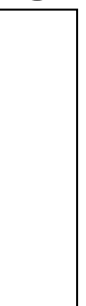
24

遠足の日には正門の前に集まる



23

帰りの時間に母が校門までむかえに来る



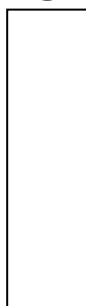
22

秋の野山が赤や黄色に染まる



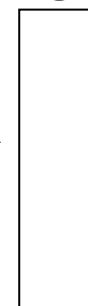
21

打ったボールが外野へ飛んでいった



20

遠くに富士山が見える



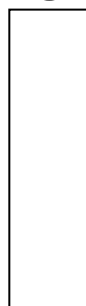
19

明日は遠足なので早くねる



18

おばの家に一週間とまる



17

音楽会は来週の土曜日だ





4きゅう 7かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



鳥

鳥	
訓	音
とり	チヨウ
・小鳥 ことり	・野鳥 やちよう
・鳥 とり	
部首	11画
鳥	とり

魚

魚	
訓	音
さかな	うお
・魚市場 うおいちば	・金魚 きんぎょ
・魚 さかな	
部首	11画
魚	うお

麦

麦	
訓	音
むぎ	バク
・小麦 こむぎ	・麦芽 ばくが
・麦 むぎ	
部首	7画
麦	むぎ

鳴

鳴	
訓	音
な(らす)	な(る)
・鳴る なる	・悲鳴 ひめい
・鳴く なく	
部首	14画
鳴	とり





4きゅう 7かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



黒

黒

訓

音

くろ くろ コク
(い)・黒字 くろじ
・黒板 くろばん
・黒い くろい

部首

黒

くろ

11画

黄

黄

訓

音

こ き コウ オウ

・卵黄 らんおう
・黄砂 こうさ
・黄色 きいろ

部首

黄

き

11画

寺

寺

訓

音

てら ジ

・古寺 こじ
・山寺 やまてら
・寺 てら

部首

寺

すん

6画

同

同

訓

音

おな ドウ
(じ)・同時 どうじ
・合同 けいどう
・同じ おなじ

部首

同

くち

6画





4きゅう 7かん たんい4 よみのれんしゅう
2

なまえ



鳥	鳥	魚	魚	鳴	鳴
	訓 とり	訓 さかな	訓 うお	訓 な(らす)	訓 な(る)
	音 チヨウ	音 ギョ	音 メ	音 メ	音 メ
	・小鳥 ことり	・魚市場 うおいちば	・金魚 きんぎょ	・共鳴 きょうめい	・悲鳴 ひめい
	・野鳥 やちよう	・魚 さかな	・鳴らす ならす	・鳴らす ならす	・鳴らす ならす

部首
鳥 11画

部首
魚 11画

部首
鳴 14画





4きゅう 7かん たんい4 A

なまえ

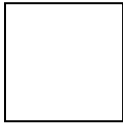


/ 17

6

海に住む

人



のお話を読む

5

二人が



時

にゴールした

4

二つの学校が

合



で遠足に行く

3

一年生は



色

のぼうしをかぶる

2

おばけやしきで

悲



を上げる

1

お祭りでもらった

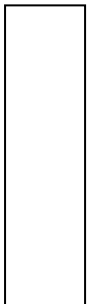
金



を飼う

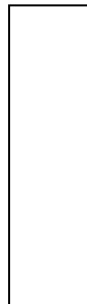
12

大みそかの夜に 寺でかねをつく



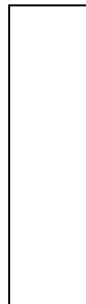
11

父の黒い 傘を借りる



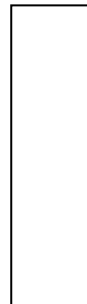
10

初夏になると 麦が金色に実る



9

大空を 鳥が飛んでいく



8

ぬり絵の葉を



緑

でぬる

7

友達のに考えに

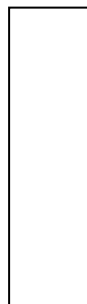
共



する

17

木にかこまれた 山寺はしずかだ



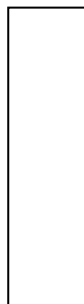
16

赤ではなく 黒字で書く



15

チョークで 黒板に字を書く



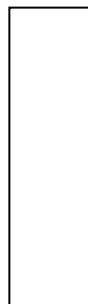
14

この飲み物は 麦芽を原料にしている



13

森で 野鳥を観察する





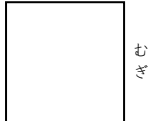
4きゅう 7かん たんい4 B

なまえ



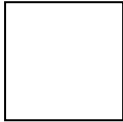
/ 19

7

この畑^{はたけ}では大^{おお}を作^{つく}っている

6

ひなが

親^{おや}

からえさをもらう

5

昔^{むかし}は子^こ屋^やで学^{まな}んだ

4

夕^{ゆふ}方に山^{やま}のかねが鳴^なる

3

チヨークで

板^{ばん}に字^じを書^かく

2

パンは

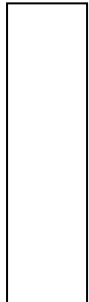
小^こから作^{つく}られる

1

朝^{あさ}早くから小^こ

がさえずる

14

お祭^{まつ}りでもらった 金^{かね}魚^{いそ}を飼^かう

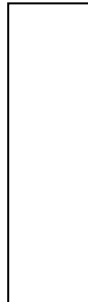
13

ぼくと兄^{あに}は 同^{どう}じ 学^{がく}校^{こう}に通^{とお}っている

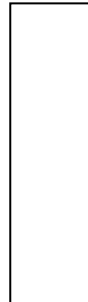
12

たんぽぽがさいて野^の原^{はら}が 黄^き色^{いろ} になっ

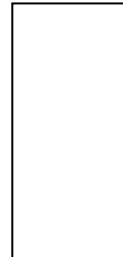
11

となりの家^{いえ}のニワトリが朝^{あさ}早くから 鳴^なく

10

ねこが台^{たい}所^{じょ}の 魚^{いそ}をねらっている

9

カラスの羽^はは

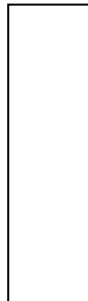
8

赤^{あか}ではなく字^じで書^かく

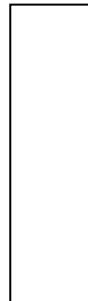
19

マヨネーズは 卵^{たまご}黄^きを使^{つか}う

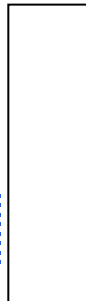
18

大陸^{たいりく}から 黄^き砂^さ が飛^とんでくる

17

やかんの笛^{ふえ}が 鳴^なる

16

おばけやしきで 悲^{かな}鳴^な を上^あげる

15

朝^{あさ}の 魚^{いそ}市^し場^ば はにぎやかだ



4きゅう 7かん たんい4 B-2

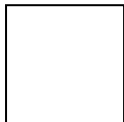
なまえ



/ 16

6

北海道の広い



畑 はたけ
を見に行く

5

水とうに



茶 ちや
を入れて出かける

4

池に

水 みず

とり
がうかんでいる

3

森で

野 や

ちよう
を観察する

2

この町には古い



社 しゃ
が多い

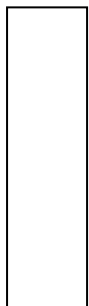
1

京都との古 こ

じ
を見て回る

12

水そうの中で赤い金魚



がすいすい泳ぐ およ

11

サッカーの試合は同点



のまま終わった お

10

ぼくと弟は同時に手を上げた



道ばたに黄色い花がさいている

9

自転車のベルを鳴らす



イチヨウの黄色い葉がちる

8

図工で



色 いろ
の絵の具を使う づか

7

お気に入りのカシに



星 ほし
がつく くろ

16

道ばたに黄色い花がさいている



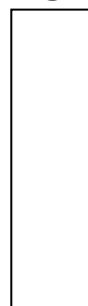
15

イチヨウの黄色い葉がちる



14

朝七時に目覚まし時計が鳴る



13

絵本に出てくる人魚は海の中でくらしている





4きゅう 7かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



世

世	
訓	音
よ	セ セイ
・世界 せかい	・世紀 せいき ・世よ
部首	5画
世	いち

丁

丁	
音	
テイ チョウ	
・包丁 ほうちよう ・装丁 そうてい ・丁目 ちようめ	
部首	2画
丁	いち

主

主	
訓	音
おも	ぬ シュ
・主に おもに	・主人 しゅじん ・主ぬ
部首	5画
主	てん

両

両	
音	
リ ヨウ	
・両親 りょうしん ・両足 りょうあし ・両手 りょうて	
部首	6画
両	いち





4きゅう 7かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



予

予

音

ヨ

予 予 予
よしゅう よそう よてい
習 想 定

部首
予 はねぼう
4画

乗

乗

訓

音

の の ジ
(せる) (る) ヨウ
ウ

乗 の 乗 乗
せる せる しょうしゃ りば
る

部首
乗 の
9画

歌

歌

訓

音

う う カ
た た
(う)

校 歌 歌
こう か かしゅ うたう
歌

部首
歌 あくび
14画

戸

戸

訓

音

と コ

戸 雨 戸
とぐち あまと と
口

部首
戸 と
4画





4きゅう 7かん たんい5 A

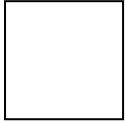
なまえ



/ 18

6

なわとびを

足
あし
でとぶ

5

包
ほう

でキャベツを細かくきざむ

4

台風の夜は

雨
あま

をしめる

3

前のドアからバスに

車
しゃ
する

2

石けんで

手
て
をよくあらう

1

ぼくの家は三

目
め
にある

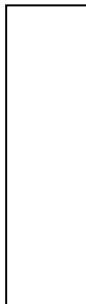
12

おふろで好きな曲を
歌う

11

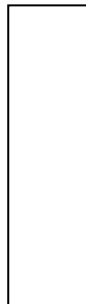
日曜日に公園へ行く
予定を立てる

10

駅にわすれた荷物の
主をさがす

9

世の中の出来事を毎朝新聞で知る



8

お客さんを

口
ぐち
で見送る

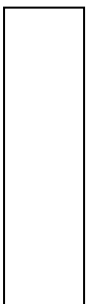
7

電車の

客
きやく
がホームにおりる

18

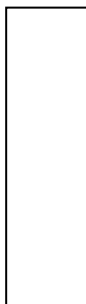
人気の歌手が町にやって来る



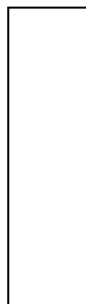
17

遠足のおやつ
の予算は三百円までだ

16

わたしは
主に夕食の後で本を読む

15

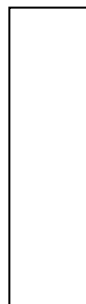
パン屋の
主人が朝早く起きる

14

地図で
世界の国を調べる

13

今は二十一世紀のはじめだ





4きゅう 7かん たんい5 B

なまえ



/ 17

6

この文の

語こ

に線を引く

5

当番で金魚の

話わ

をする

4

コンサートで

手て

が手をふる

3

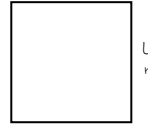
明日の遠足の

定てい

を聞く

2

パン屋の

人じん

が朝早く起きる

1

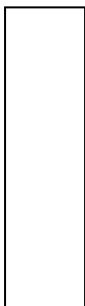
地図で

界かい

の国を調べる

12

げんかんの戸をそっと開ける



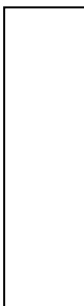
11

バスの乗り場で行列を作って待つ



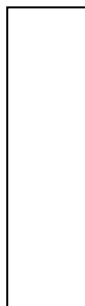
10

ゴールした走者が両手を高くあげる



9

ふうとうに住所の丁目と番地を正しく書く



8

音楽の時間に

校こう

を習う

7

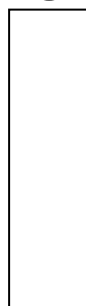
運動会の勝ち負けを

想そう

する

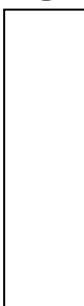
17

朝になって雨戸を開ける



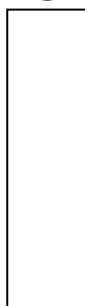
16

大きな川の両岸に家がたくさんならぶ



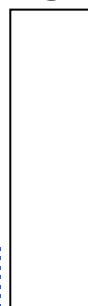
15

バスが駅でお客さんを乗せる



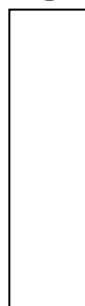
14

前のドアからバスに乗車する



13

祖父の句集の装丁を画家に頼む





4きゅう 7かん たんい れんしゅう (1)

なまえ



仕

仕

訓

音

つか

シ

(える)

・仕事
しごと・仕える
つかえる・仕草
しぐさ

部首

仕

にんべん

5画

事

事

訓

音

こと

ジ

・仕事
しごと・火事
かじ・事
こと

部首

事

はねぼう

8画

代

代

訓

音

しろ

よ

か

か

タイ

ダイ

(える)

(わる)

・代
かわる・交代
こうたい・時代
じだい

部首

代

にんべん

5画

他

他

訓

音

ほか

タ

・他
た・他人
たにん・他
ほか

部首

他

にんべん

5画





4きゅう 7かん たんい れんしゅう (2)

なまえ



使

使

訓

音

つか

シ

(う)

・ 大 使
たいし

・ 使 用
つかう

・ 使 用
しよう

部 首

使

にんべん

8画

住

住

訓

音

す

す

ジュウ

(まう)

(む)

ウ

・ 住 所
すまう

・ 住 む
すむ

・ 住 所
じゅうしょ

部 首

住

にんべん

7画

船

船

訓

音

ふな

ふね

セン

・ 風 船
ふうせん

・ 汽 船
きせん

・ 船
ふね

部 首

船

ふねへん

11画

矢

矢

訓

や

・ 弓 矢
ゆみや

・ 矢 印
やじるし

・ 矢
や

部 首

矢

や

5画





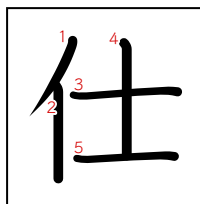
4きゅう 7かん たんい6 よみのれんしゅう

2

なまえ



仕

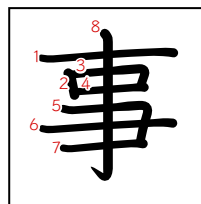


訓	音
---	---

つか (える)	シ
------------	---

- ・ 仕事 しごと
- ・ 仕えるつかえる
- ・ 仕草 しぐさ

事

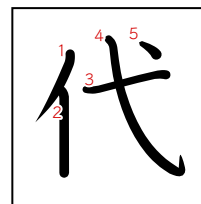


訓	音
---	---

こと	ジ
----	---

- ・ 仕事 しごと
- ・ 火事 かじ
- ・ 事こと

代



訓	音
---	---

しろ よ か (える)	か (わる) タイ ダイ
----------------------	-----------------------

- ・ 代物しろもの
- ・ 千代紙ちよがみ
- ・ 代えるかえる

部首	にんべん	5画
仕		

部首	はねぼう	8画
事		

部首	にんべん	5画
代		





4きゅう 7かん たんい6 A

なまえ



/ 17

6



国 こく

から来た人と話す

5

友達にもらった

大 だい



な手紙

4

駅では



印 じるし

の向きに歩く

3

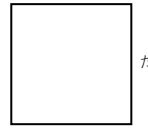
手紙のふうとうに



所 しょ

を書く

2



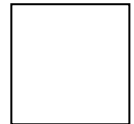
人 にん

の物を勝手に使わない

1

夜中に近くで

火 か



があった

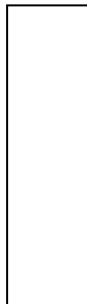
12



フェリーという大きな船に乗る

11

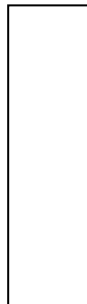
図書館のパソコンの使用



は三十分までだ

10

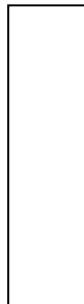
おじいさんが子供だった



時代の話を聞く

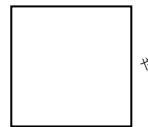
9

子ねこの仕草がかわいくて見とれる



8

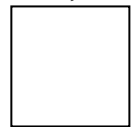
弓 ゆみ



をかまえて的をねらう

7

アパートの

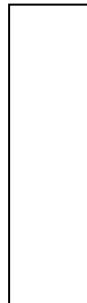


人 にん

にあいさつする

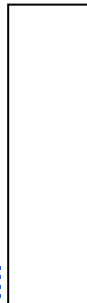
17

昔の汽船の写真を見る



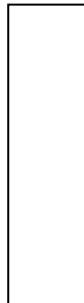
16

工作の時間にはさみをを使う



15

長い運転を母と代わる



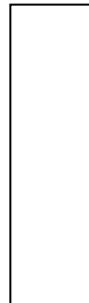
14

友達と交代でブランコに乗る



13

若い家来が王様に仕える





4きゅう 7かん たんい6 A-2

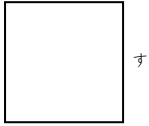
なまえ



/ 17

6

森が鳥の



みか

になる

5

新しい



まい

にうつる

4

赤と青と

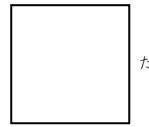
その



の色

3

一方をぼくが、



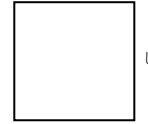
方

を兄が持つ

2

秋の大きな

行



は運動会だ

1

父の

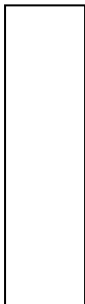
仕



は電車の運転手だ

12

おかしな箱の中に紙で仕切りを作る



11

この古時計はなかなかの代物だ



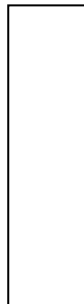
10

千代紙でつるをおる



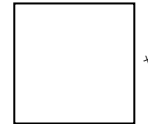
9

九回から投手をエースに代える



8

こいのぼりの上で



車が回る

7

家を出た



先

に雨が降り出した

17

つりのために父が朝早く船を出す



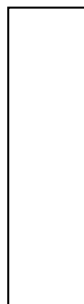
16

手をはなすと風船が空へ上がる



15

主人公が自分の使命をはたす



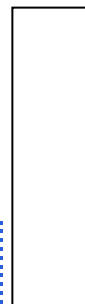
14

王様がとなりの国へ使者をおくる



13

意地悪をされても仕返しはやめよう





4きゅう 7かん たんい6 B

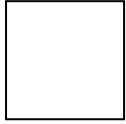
なまえ



/ 15

5

レジで本の



だい

金
をばらう

4

時計の



し

組
み
を調べる

3

けむりをはいて

汽



せん

がすすむ

2

むかしの

時



だい

のくらしを調べる

1

母は毎日

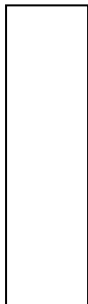


し

事
で帰りがおそい

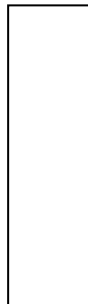
10

博物館で

矢
を見る

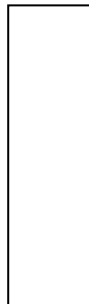
9

友達に

新しい家の
住所

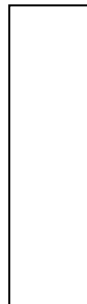
を教える

8

分からないので
他

の人に聞いてみる

7

夏休みに一番楽しかった
事

を作文に書く

6

風

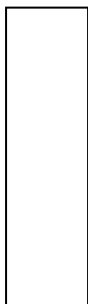


せん

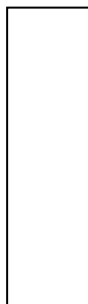
が割れて大きな音がする

15

博物館で古い

弓
矢
を見る

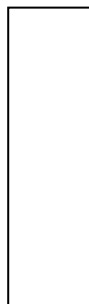
14

森の近くに
住まう

ふしぎな動物

13

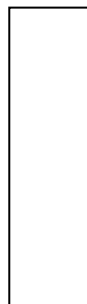
山のふもとの小さな村に



住む

12

他人の物を勝手に使わない



11

夜中に近くで
火事
があった



4きゅう 7かん たんい6 B-2

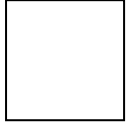
なまえ



/ 14

5

クラスの

表 ひょう

として発表する

4

友達と

交 こう

でブランコに乗る

3

工作の

上げ あ

をする

2

割り算の

方 かた

を先生に教わる

1

体育館を

用 よう

する時間を決める

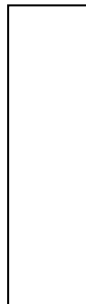
10

船で海をわたり 他 た 国 こく

へ旅をする



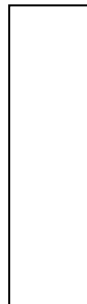
9

こまっている 他 た 人 ひと にも親切にする

8

駅前で大きなビルの 工 こう 事 じ

が始まる



7

家族みんなで 食 しょく 事 じ のしたくを手伝 つた う

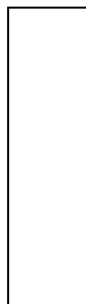
6

外国の

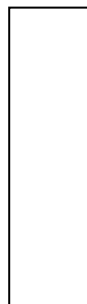
大 たい

が学校に来る

14

矢 や 車 くるま がカラカラと音を立てる

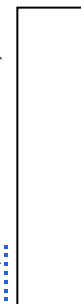
13

ねようとした 矢 や 先 さき に電話が鳴った

12

新しい家の 住 す み 心 こころ 地 ち はとてもよい

11

家族で引っ越し先の 住 す ま い い をさがす



4きゅう 7かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

一年生は



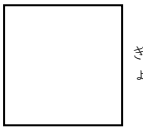
色

のぼうしをかぶる

7

お祭りでもらった

金



を飼う

6

おひめ様が

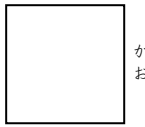


車

に乗る

5

先生はみんなの

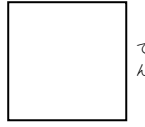


色

を見て回る

4

部屋を出るときは



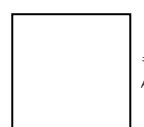
気

を消す

3

朝は先生が

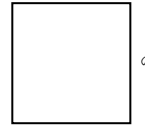
校



の前に立つ

2

子犬と

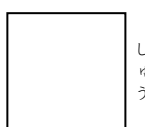


原

をかけ回る

1

今



の給食当番はぼくだ

16

ゴールした走者が両手



を高くあげる

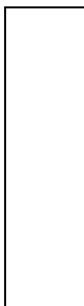
15

となりの家のニワトリが朝早くから鳴く



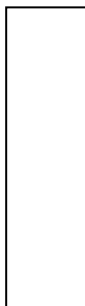
14

お昼に公園でおにぎりを食べる



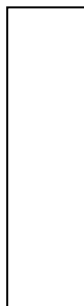
13

夜のうちに雪が一メートルもつもった



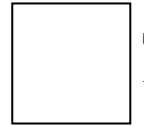
12

おばあちゃんの家はここから遠い



11

手紙のふうとうに



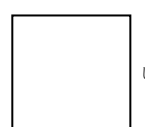
所

を書く

10

夜中に近くで

火



があった

9

ぼくの家は三

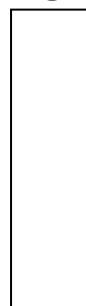


目

にある

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

博物館で矢を見る



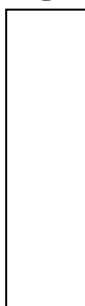
22

げんかんの戸をそっと開ける



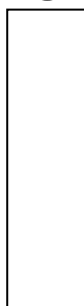
21

ぼくと兄は同じ学校に通っている



20

しおひがりて貝をたくさんとる



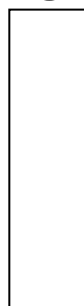
19

お正月に新しい年をむかえる



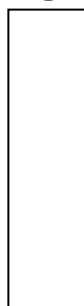
18

おやつクッキーを一つずつくばる



17

分からないので他の人に聞いてみる





4きゅう 7かん ふりかえり6 A-2

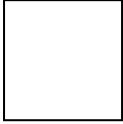
なまえ



/ 24

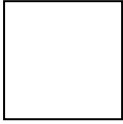
8

新しい

まい
にうつる

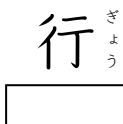
7

アパートの

人
にあいさつする

6

秋の大きな

行
は運動会だ

5

父の

仕
は電車の運転手だ

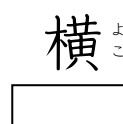
4

電車の

客
がホームにおりる

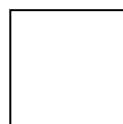
3

駅前の細い

横
を歩く

2

包



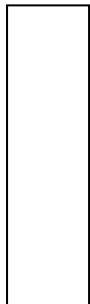
でキャベツを細かくきざむ

1

前のドアからバスに

車
する

16

サッカーの試合は
同点
のまま終わった

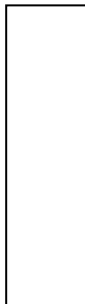
15

ぼくと弟は
同時
に手を上げた

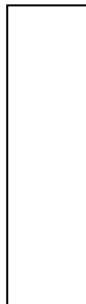
14

船で海をわたり
他国
へ旅をする

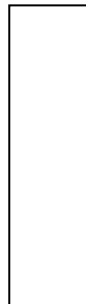
13

こまっている
他人
にも親切にする

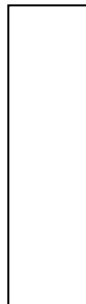
12

大きな水たまりを
両足
でとびこえる

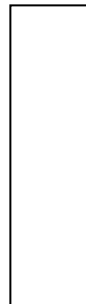
11

大きな川の
両岸
に家がたくさんならぶ

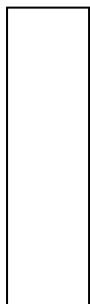
10

雨がふって
一日中
外で遊べない

9

カレンダーをめくると六月
一日
だった

24

岩のすきまに
貝
がくっついてる

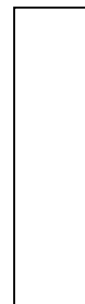
23

貝がら
を耳に当てると波の音がする

22

ねようとした
矢先
に電話が鳴った

21

博物館で古い
弓矢
を見る

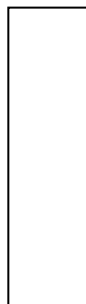
20

ねこが
戸口
で待っている

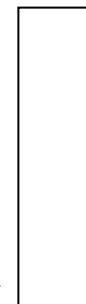
19

朝になって
雨戸
を開ける

18

ぼくは兄より四つ
年下
だ

17

学年
ごとにらんで写真をとる



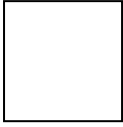
4きゅう 7かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

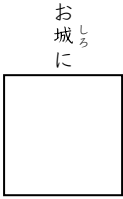


きょう

弟

でおもちゃを分け合う

7



お城に

おう

子

がすんでいる

6

むかしの

時

だい

のくらしを調べる

5

パン屋の



しゅ

人

が朝早く起きる

4

パンは

小



むぎ

から作られる

3

うで時計を

手

くび

にはめる

2

西の空から

雨

あま



ぐも

が近づく

1

祖父の

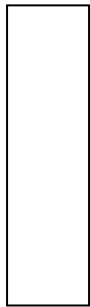
古



さと

は雪国だ

16



まどを開けるとすずしい

風

が入ってきた

15

シャンプーをあわ立てて

頭

をあらう

14

木と木の間に

ハンモックをつるす

13

この川は日本で一番長い

い

12

知らない人に道を聞かれる

道

を聞かれる

11

けむりをはいて

汽



せん

が進む

10

コンサートで



か

手

が手をふる

9

夕方に山



てら

のかねが鳴る

24



昔話でおいさんがゆめてあ

の世

へ行く

23

図書館のパソコンの使用

は三十分までだ

22

子ねこの仕草がかわいくて見とれる

草

が

かわいくて

見とれる

21

日曜日に公園へ行く予定を立てる

予

定

を立てる

20

世の中の出来事を毎朝新聞で知る

世

の中

の出来事

を

毎朝新聞

で知る

19

父の黒いカさを借りる

黒

い

カ

さを

借りる

18

大空を鳥が飛んでいく

鳥

が

飛んで

いく

17

富士山は日本一高い山だ

富士

山

は

日本一

高

い

山

だ





4きゅう 7かん ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

8

おにごっこに



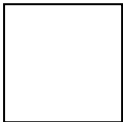
人

があつまった

7

正月に

親



弟

が集まる

6

道場で



弟子

に教わる

5

友達と

交



でプランコに乗る

4

レジで本の

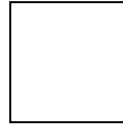


金

をはらう

3

日本人の

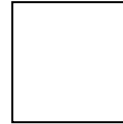


食

はお米だ

2

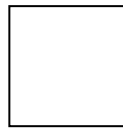
この文の



語

に線を引く

1



月

に運動会がある

16

わかい王様が世直しをちかう



15

世界一高い山にいつか登りたい



14



室

のベッドでねむる

13

風



が割れて大きな音がする

12

教室に明るい

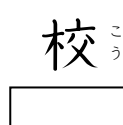


声

がひびく

11

音楽の時間に



校

を習う

10

この町には古い

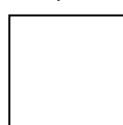


社

が多い

9

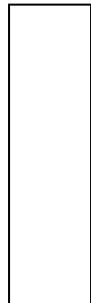
京都の古



を見て回る

24

この坂を上るのが駅への近道だ



23

外の水道で手をあらう



22

母にたのまれてお使いに出かける



21

王様がとなりの国へ使者をおくる



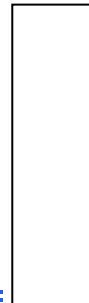
20

おかしの箱の中に紙で仕切りを作る



19

おばあちゃんから毛糸の手仕事を習う



18

うらないしの予言がぴたりと当たる



17

遠足のおやつの予算は三百円までだ





4きゅう 7かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

長

部首



5

野

部首



4

里

部首



3

遠

部首



2

道

部首



1

週

部首



12

頭

部首



11

電

部首



10

雲

部首



9

雪

部首



8

間

部首



7

門

部首



18

高

部首



17

馬

部首



16

首

部首



15

食

部首



14

風

部首



13

顔

部首





4きゅう 7かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 18

6

黒

部首



5

黄

部首



4

麦

部首



3

鳴

部首



2

鳥

部首



1

魚

部首



12

予

部首



11

乗

部首



10

主

部首



9

両

部首



8

世

部首



7

丁

部首



18

使

部首



17

住

部首



16

代

部首



15

他

部首



14

仕

部首



13

事

部首





4きゅう 7かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

校長

5

野球

4

山里

3

遠近

2

道路

1

先週

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定 読書 急行 左右 温暖

14

強風

13

顔色

12

教頭

11

停電

10

雲海

9

除雪

8

週間

7

開門

20

水鳥

19

小魚

18

高音

17

馬車

16

首輪

15

給食





4きゅう 7かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22



6

対

自力

|

力

5

対

決勝

|

選

4

対

赤字

|

字

3

対

船尾

|

船

2

対

自筆

|

筆

1

対

下車

|

車

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

くろ・しゅ・じょう・た・だい・よ

14

類

永久

|

永

13

類

評判

|

評

12

類

故郷

|

郷

11

対

低地

|

地

10

対

臣下

|

君

9

対

短命

|

命

8

対

片親

|

親

7

対

巻末

|

巻

えん・こう・しゅ・せ・ちょう・とう・り・りょう

22

類

惨劇

|

惨

21

類

傾向

|

潮

20

類

関係

|

柄

19

類

脈絡

|

筋

18

類

名家

|

名

17

類

準備

|

度

16

類

共感

|

共

15

類

領域

|

分

あいだ・し・じ・ふう・みち・めい・もん・や





4きゅう 7かん よじじゅくご

なまえ

/ 24



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

8	7	6	5	4	3	2	1
□	暗	□	意味深	□	五	□	極悪非
デン	□	モン	□	ヤ	□	エン	□
光石火	低迷	前成市	□	心満満	霧中	慮会釈	□
	ウン		チヨウ				ドウ

16	15	14	13	12	11	10	9
百家争	一石二	眼	南船北	無為徒	台	厚	□
□	□	□	□	□	□	□	ズ
メイ	チヨウ	コウ	バ	シヨク	フウ	ガン	
		手低			一過	無恥	寒足熱

24	23	22	21	20	19	18	17
豊	□	前	□	故	□	賛否	立身出
□	□	□	□	□	□	□	□
ネン	ジツ	ダイ	タ	ジ	シュ	リョウ	セ
満作	中八九	未聞	言無用	来歴	客転倒	論	





4きゅう 7かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 集末は家族で山へ出かける

誤

正

2 信号を見て働路をわたる

誤

正

3 山の絵に沿近をつけてかく

誤

正

4 畑の夜菜でサラダを作る

誤

正

5 図工の絵を校張にほめられた

誤

正

6 朝は先生が校文の前に立つ

誤

正

7 せまい空管を上手に使う

誤

正

8 新節が朝日にかがやく

誤

正

9 山頂から運海を見下ろす

誤

正

10 部屋を出るときは殿気を消す

誤

正

11 リレーで兄が先刀を走る

誤

正

12 海沿いの橋は強夫で通れない

誤

正

13 父は職後にコーヒーを飲む

誤

正

14 旅行で修都の町を歩く

誤

正

15 海で泳いで最香の気分だ

誤

正

16 海に住む人魚のお話を読む

誤

正

17 友達の考えに共名する

誤

正

18 大陸から後砂が飛んでくる

誤

正

19 チョークで告板に字を書く

誤

正

20 包腸でキャベツを細かくぎざむ

誤

正

21 今は二十一青紀のはじめだ

誤

正

22 石けんで料手をよくあらう

誤

正

23 物語の取人公になりきる

誤

正

24 旅行の定車券を買う

誤

正





4きゅう 7かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



夜		円		秋	
	訓 よる よ ヤ		訓 まる エン (い)		訓 あき シュウ
	・ 月 つきよ ・ 夜 よや ・ 今夜 こんや		・ 円形 えんけい ・ 千円 せんえん ・ 百円 ひゃくえん		・ 秋空 あきぞら ・ 秋風 あきかぜ ・ 秋分 しゅうぶん
	部首 夜 ゆうべ 8画		部首 円 だうがまえ 4画		部首 秋 のぎへん 9画

文		町	
	訓 ふみ モン ブン		訓 まち チョウ
	・ 注文 ちゅうもん ・ 文章 ぶんしょう ・ 作文 さくぶん		・ 町長 ちやうちやう ・ 下町 したまち ・ 町内 ちやうない
	部首 文 ぶん 4画		部首 町 たへん 7画





4きゅう 7かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



答		田		切																									
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>こた (え)</td><td>こた (える)</td></tr><tr><td>・ 解答 かいとう</td><td>・ 正答 せいとう</td></tr><tr><td></td><td>・ 回答 かいとう</td></tr></table>	訓	音	こた (え)	こた (える)	・ 解答 かいとう	・ 正答 せいとう		・ 回答 かいとう		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>た</td><td>デン</td></tr><tr><td>・ 青田 あおた</td><td>・ 田畑 たはた</td></tr><tr><td></td><td>・ 水田 すいでん</td></tr></table>	訓	音	た	デン	・ 青田 あおた	・ 田畑 たはた		・ 水田 すいでん		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>き (れる)</td><td>き (る)</td></tr><tr><td>・ 切り口 きりぐち</td><td>・ 大切 たいせつ</td></tr><tr><td></td><td>・ 親切 しんせつ</td></tr></table>	訓	音	き (れる)	き (る)	・ 切り口 きりぐち	・ 大切 たいせつ		・ 親切 しんせつ
訓	音																												
こた (え)	こた (える)																												
・ 解答 かいとう	・ 正答 せいとう																												
	・ 回答 かいとう																												
訓	音																												
た	デン																												
・ 青田 あおた	・ 田畑 たはた																												
	・ 水田 すいでん																												
訓	音																												
き (れる)	き (る)																												
・ 切り口 きりぐち	・ 大切 たいせつ																												
	・ 親切 しんせつ																												
	<table><tr><th>部 首</th><th>12 画</th></tr><tr><td>答</td><td>たけかんむり</td></tr></table>	部 首	12 画	答	たけかんむり		<table><tr><th>部 首</th><th>5 画</th></tr><tr><td>田</td><td>た</td></tr></table>	部 首	5 画	田	た		<table><tr><th>部 首</th><th>4 画</th></tr><tr><td>切</td><td>かたな</td></tr></table>	部 首	4 画	切	かたな												
部 首	12 画																												
答	たけかんむり																												
部 首	5 画																												
田	た																												
部 首	4 画																												
切	かたな																												

	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>かんが (える)</td><td>コウ</td></tr><tr><td>・ 考え方 かんがえかた</td><td>・ 参考 さんこう</td></tr><tr><td></td><td>・ 思考 しこう</td></tr></table>	訓	音	かんが (える)	コウ	・ 考え方 かんがえかた	・ 参考 さんこう		・ 思考 しこう		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>いろ</td><td>シキ シヨク</td></tr><tr><td>・ 原色 げんしよく</td><td>・ 音色 おんいろ</td></tr><tr><td></td><td>・ 顔色 かおいろ</td></tr></table>	訓	音	いろ	シキ シヨク	・ 原色 げんしよく	・ 音色 おんいろ		・ 顔色 かおいろ
訓	音																		
かんが (える)	コウ																		
・ 考え方 かんがえかた	・ 参考 さんこう																		
	・ 思考 しこう																		
訓	音																		
いろ	シキ シヨク																		
・ 原色 げんしよく	・ 音色 おんいろ																		
	・ 顔色 かおいろ																		
	<table><tr><th>部首</th><th>6画</th></tr><tr><td>考</td><td>おいかんむり</td></tr></table>	部首	6画	考	おいかんむり		<table><tr><th>部首</th><th>6画</th></tr><tr><td>色</td><td>いろ</td></tr></table>	部首	6画	色	いろ								
部首	6画																		
考	おいかんむり																		
部首	6画																		
色	いろ																		





4きゅう 7かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24



次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 大みそかは 深 ^{しん} □ ^ヤ まで起きている	7 畑 ^{はたけ} の □ ^ヤ 菜 ^{さい} でサラダを作る	6 □ ^{エン} 足 ^{そく} のにおやつを買いに行く	5 □ ^{エン} 形 ^{けい} の花だんに種をまく	4 おばあちゃんに 書 ^{しょ} □ ^{ドウ} を習う	3 二人が □ ^{ドウ} 時 ^じ にゴールした	2 □ ^{シュウ} 分 ^{ぶん} の日は学校が休みだ	1 夏休みまであと一 □ ^{シュウ} 間 ^{かん} だ
16 水 ^{すい} □ ^{デン} にカエルの声がひびく	15 部屋 ^{へや} を出るときは □ ^{デン} 気 ^き を消す	14 新 ^{しん} □ ^{セツ} が朝日にかがやく	13 もらった本を 大 ^{たい} □ ^{セツ} にする	12 おじさんは魚料理 ^{りょうり} が 専 ^{せん} □ ^{モン} だ	11 レストランでカレーを 注 ^{ちゅう} □ ^{モン} する	10 □ ^{チヨウ} 内 ^{ない} の人と花を植える	9 図工 ^{ずこう} の絵を 校 ^{こう} □ ^{チヨウ} にほめられた
24 マヨネーズは 卵 ^{らん} □ ^{オウ} を使う	23 □ ^{オウ} 女 ^{じょ} がきれいなドレスを着る	22 兄 ^{あに} のノートを 参 ^{さん} □ ^{コウ} にする	21 海 ^{うみ} で泳いで 最 ^{さい} □ ^{コウ} の気分だ	20 目立つ 原 ^{げん} □ ^{シヨク} のポスターをはる	19 母 ^{はは} がいそがしい日は 外 ^{がい} □ ^{シヨク} する	18 先生 ^{せんせい} が 正 ^{せい} □ ^{トウ} を読み上げる	17 リレーで兄 ^{あに} が 先 ^{せん} □ ^{トウ} を走る

